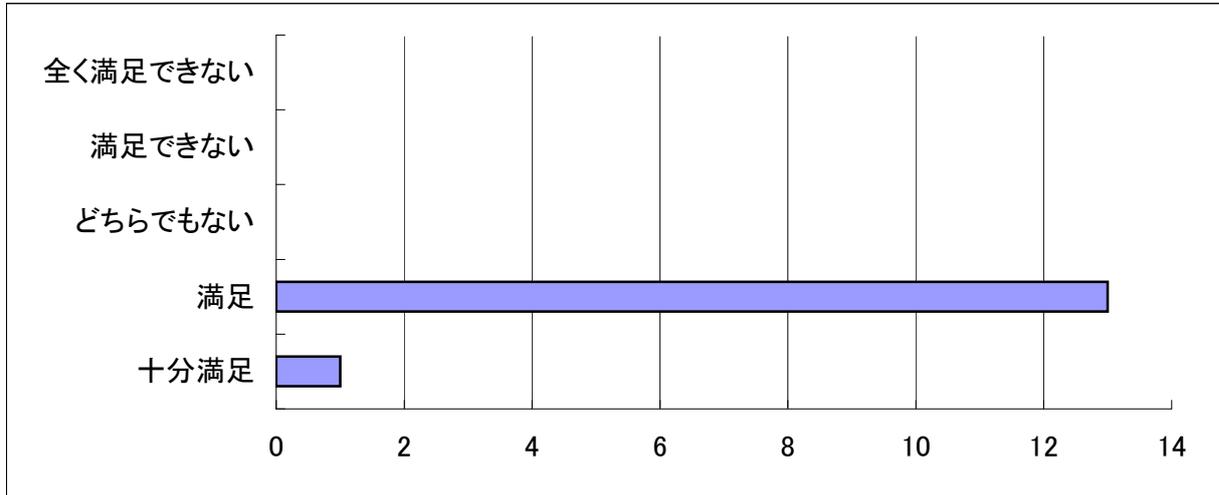


食の安全推進のためのタウンミーティング結果

開催日：平成30年2月1日（木）
場所：河津町役場保健福祉センターふれあいホール（河津町）
主催：静岡県
出席者：15名
（内訳）健康づくり食生活推進協議会会員 3名
上記会員養成講習会受講者 12名

I タウンミーティングについて タウンミーティングの満足度



II 意見・感想

- GAPの取組みについて、初めて知れてよかった。
- 本日聞いた内容は新鮮だった（特に、GAP）。
- 参加して初めて聞く内容も多かった。より多くの人にも聞けるよう普及してほしい。
- お茶をよく飲んでいる。皆が安心して飲めるような安全な商品を作ってほしい。
- 食中毒を防止するために、ハンカチの貸し借りをしないよう徹底している。
- 手洗いが勉強になった。
- 食の安全という点から考えると、飲食店、出店、屋台、弁当屋などの惣菜などのアレルギー表示などは、まだまだのような気がする。

IV 質問(全2問)

- 地産地消で農協の「道の駅」等で野菜を購入しているが、GAPマークが無い農産物もある。農薬の管理はちゃんとされているのか？
(県回答) 農協で農薬の使用について、小規模を含めてチェックがされています。
- 絹さやをよく洗浄して使用しているが、農薬の残留はしていないのか？
(県回答) 市販されている農薬は分解されやすい性質であり残留し難い物です。使用基準に従っている。
- 食品検査は年間どのくらい実施しているのか？
(県回答) 残留農薬、放射性物質、輸入食品等で約4,000件実施している。
- 飲食店を営んでいるが、検便を年2回する理由を教えてください。
(県回答) 従事者に対して健康管理を行う目的で実施してください。
- オリンピック関連の施設ではGAPマークの野菜を使用すると聞いたが？
(県回答) 選手村内の施設では使用することになっている。
- 手洗いでペーパータオルを使用することは一般家庭では難しい、他の対策はあるのか？
(県回答) 家庭内での対策では、タオルをまめに交換すること。